全国で年間30,000人以上が受講する

aware

デートＤＶ防止プログラム

こどもたちが

加害者にも**被害者**にも**傍観者**にもならないように

aware

気づく ためのプログラム

◆デートＤＶとは？

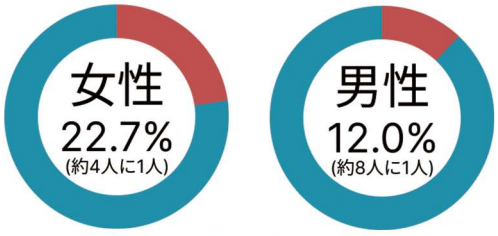
「デートDV」とは、交際相手に対するDVのことです。
「デートDV」という言葉は、一般社団法人アウェア代表山口のり子さんが作り、デートDV防止プログラム等を通じて全国に広めました。

◆ＤＶはジェンダーに基づく暴力

「DV」は、Gender Based Violence（ジェンダーに基づく暴力）のひとつです。
社会・文化によって規定された「女らしさ」「男らしさ」や、性別役割から起こる暴力です。

◆デートＤＶは身近で起こっている

女性の約4人に1人、男性の約8人に1人に交際相手からの暴力の被害経験があります。



※令和５年度内閣府の調査を基に作成

◆デートＤＶで起こる様々な暴力

デートDVでは身体的暴力だけでなく、精神的暴力・経済的暴力・性的暴力なども起こります。
デジタル暴力（SNS等での加害）やストーカー、
予期しない妊娠など、いずれも深刻な問題が起こっています。

対等で平等な関係 相手を尊重する関係 暴力のない関係　を築くために

受講した生徒　さん たちの　声

暴力は手段、目的は支配

暴力は相手をコントロールするために
やっているということを新たに知ることができた。

暴力を選ばない・容認しない

暴力というのは関係を崩すだけでなく、自分までもが壊れてしまいそうであるなと考え、絶対に暴力はふるわないようにします。

「女らしさ」男らしさ」がデートＤＶの要因

“女らしい”“男らしい”を相手に求めることは
相手を尊重していないことなんだと、初めて分かった。

友だちをサポートできる

相談されたときにも相手を傷つけない言葉がかけられるようになりたいなと思いました。

プログラムの詳しい内容は裏面へ

受講生の 91% が わかりやすい！ と回答した

aware デートDV防止プログラム とは？

現代のこどもたちに必要な人権教育、
ジェンダー平等教育、性教育など包括的な内容

プログラムの内容

- 様々な暴力の種類
- DV・デートDVとは
（力と支配・暴力容認・ジェンダーの決めつけ）
- 性の多様性(LGBTQ+)
- 自己決定権・性的同意
- 互いに尊重する対等な関係
- デートDVを友達に相談されたときの対応　など

小学生・中学生・高校生・大学生
おとなや教職員にもプログラムを届けています。

こどもたちを加害者にも被害者にも
傍観者にもさせないためのポイント

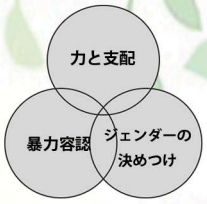
1 learn **学ぶ**
デートDVが何かを理解する

2 aware **気づく**
ジェンダー不平等と誤った
考え方や行動に気づく

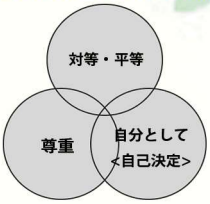
3 unlearn **学び落とす**
DVをおこす要因について
気づいて考え方を変える

4 re-learn **新しく学ぶ**
対等・平等
互いに尊重する関係を学ぶ

デートDVの要因



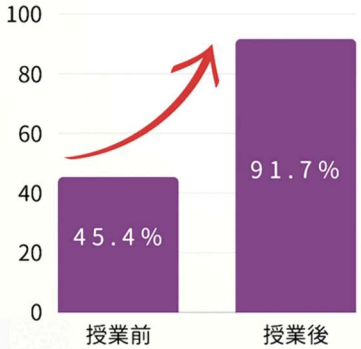
互いに尊重しあえる関係



プログラム実施の効果

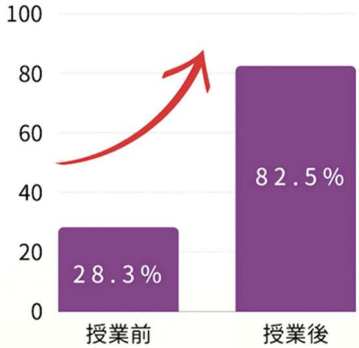
受講生に受講前後の認識を問うアンケートを実施し、計5,869件の結果をもとに評価士による分析を実施。
科学的な評価に基づいて効果が証明されています。　(参考:アウェアデートDV防止プログラム評価報告書)

暴力の認識



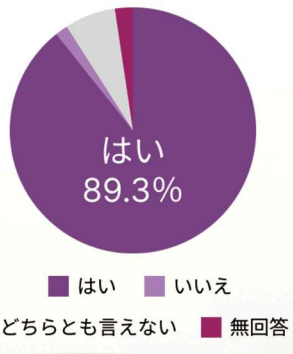
※デートDVにあたる行為の暴力の認識についての設問。
設問のうち、「スマホのチェック、束縛する」より抜粋。

DVの本質の理解



※デートDVで典型的にみられる認識の歪みについての設問。
設問のうち、「ジェンダー不平等やジェンダーのしばりが
デートDVにつながる」より抜粋。

これからの人生に役立つと思いますか？



1度の授業でも大きく理解が進むんだね。

お問い合わせ先

私たちはジェンダー平等な社会をめざし、デートDV防止プログラムを提供しています。

アウェアデートDV防止プログラム・ファシリテーター
全国ネットワーク
アウェアFネット

ホームページ
アウェアFネット
https://aware-fnet.com/